

第 500 回 （1 2 月定例）福崎町議会

福崎町長 尾 崎 吉 晴

皆さんおはようございます。12 月定例会を招集しましたところ、全員のご出席を賜りありがとうございます。

本日は、第 500 回という記念すべき議会であると議長からあいさつがありました。誠におめでとうございます。今年は町制 65 周年の記念すべき年でもあり、来週の 12 月 11 日には記念式典を予定しています。福崎町と福崎町議会が共に歩んできた 65 年の節目の年に、記念式典と第 500 回定例会を開催することになったことは、何か深い縁も感じているところです。

福崎町議会の 500 回の中で、町民の代表として献身的に努力してこられた議員各位の功績は誠に大きく、深く敬意を表する次第でございます。福崎町議会の一層の躍進をご祈念申し上げ、この度の第 500 回福崎町議会定例会のお祝いの言葉とさせていただきます。

さて、我が国で新型コロナウイルスの感染が始まったのは今年の初め頃でした。その後、緊急事態宣言が発令され、経済活動を一時的に止めるなどして感染拡大の抑制を図ってきました。感染が収まると緊急事態宣言を解除し、拡がると発令を繰り返してきた状況です。今年になって、ようやくコロナワクチン接種が始まり、感染者数はずいぶんと減少してきました。けれども外国においてはワクチン接種が進んでいるところでも感染の再拡大が起これり、また、オミクロン株という新たな変異株が出現し、拡散しつつあるようで、まだまだ安心はできないところです。

そういった中、わが国では 3 回目のワクチン接種を実施するとの方針が示され、本町もその準備を進めているところです。2 回目接種後、原則 8 か月以上空けるようにとのことですので、福崎町では高齢者の方が 1 月下旬からの接種になる予定です。準備が整い次第、対象の方から順にお知らせをしていきます。

今年も後 1 か月を残すばかりとなりましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で福崎夏まつり、福崎秋まつりや歩こう大会などの町を挙げての大きなイベントが昨年について中止になったことは誠に残念でした。町民の皆さんが憩い、楽しめるこういったイベントを来年こそは開催できることを心から願っています。

また、嬉しい出来事もあります。その一つは福崎駅のバリアフリー化工事です。JR西日本から11月22日に工事着手したとの報告がありました。本体のエレベーター工事は来年の6月ごろに着手し令和4年度中に完成予定とのことでした。

文珠荘の営業再開に向けた取り組みも進んでいます。リニューアルオープンは1月6日の予定です。町としても文珠荘のライトアップ計画を推進してクラウドファンディングにも取り組みます。

移動スーパー「ふくふくまる」の営業が委託事業者の廃業により中断していましたが、商工会のご尽力により、12月1日から再開することができました。新しい事業者はマエダストアです。

福崎西中学校の合唱部が10月31日に大分市の総合文化センターで開催された全日本合唱コンクールで金賞を受賞しました。33人中、21人が運動部からの合流組とのことですが、素晴らしいチームワークで頑張ってくれました。

大会参加にあたり町議会の皆様のご支援をいただき、輝かしい成果を手にすることができました。厚く御礼申し上げます。

今、地方の一番の課題は、少子・高齢化、人口減少ではないかと思います。本町もここに来て人口減少が顕著になってきた感がしています。国は、「まち ひと しごと 創生総合戦略」の策定を求め、それぞれの市町村が取り組んでいます。しかし、私はこの課題には抜本的な解決策はないと思っています。一番大事なことは、町の魅力を高めて、福崎町に住んでみたい、住み続けたいと思っていただけるまちづくりを進めることに尽きると思います。

そのためには、まちの総合力を高めることが大事であると考えます。福崎町は、「交通の便が良い」「買い物できるお店がたくさんある」「雇用の場がある」「子育て施策が充実している」「災害が少ない」「水道料金が安い」、私が思いつく長所を並べてみましたが、住民の皆様へ聞くともっとたくさんの良い点が出てくると思います。また、弱点もあると思います。

私は町の優れた点を伸ばし、弱点を少なくしていく取り組みを進めることが重要ではないかと考えています。そのことが「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち」の実現に繋がっていくと確信しています。

ここで悲しいお知らせです。

去る11月30日、嶋田正義元町長が逝去されました。

ここに謹んでお悔やみを申し上げます。

また、9月議会終了後、職員が相次いで亡くなりました。誠に痛恨の極みであります。心からご冥福をお祈りしますとともに、今後このような悲しい出来事が起こらないようにするための努力をしてまいります。

次は、各課からの事業報告です。

【 総務課 】

令和4年度採用職員採用試験の第2次試験を11月9日に実施しました。一般行政職は10人が受験し3人が合格となりました。保健師は2人が受験し1人が合格、保育教諭は4人が受験し2人が合格、建築職は4人が受験し1人が合格となりました。

会計年度任用職員の募集について、町広報誌、回覧文書などでお知らせしていますが、募集期間は12月16日から28日までです。なお、試験日は1月7日です。

次に、選挙管理事務についてですが、選挙人名簿の定時登録者数は、12月1日基準日現在、男子7,384人、女子8,100人、計15,484人となり、前回の10月18日選挙時登録より14人の増となっています。

【 企画財政課 】

11月10日に令和4年度予算編成指示会議を開催し、職員に予算編成方針を通知しました。

私からは、町の設計図である予算について、昨年より今年、今年よりも来年というように、より魅力ある町にするという思いで予算編成に取り組み、「活力にあふれ 風格のある 住みよいまち」の実現に向けて予算組みするよう指示をしました。

【 税務課 】

10月28日に第3回滞納整理対策委員会を開催し、上半期収納状況についての報告の他、合同徴収対象者収納状況・法的措置及び滞納処分について協議しました。11月11日には合同臨戸訪問を実施しました。

今後、年末にむけて町税の滞納者を対象に、姫路県税事務所と合同で一斉催告を行います。これに対して何の反応も示さない方に対して夜間電話催告を実施し、それでもなお連絡の取れなかった方などを対象に、夜間臨戸徴収を実施することで滞納額の減少に努めます。

【 地域振興課 】

新たなコロナ対策支援事業として、事業者向けに、店舗・事業所などが感染予防対策に要した費用を補助する「新型コロナウイルス感染症予防対策支援事業」と、売上が減少し経営に深刻な影響を受けている道路旅客運送業、宿泊業などを支援する「事業者緊急支援事業」を、また、失業して生活に深刻な影響を受けている労働者世帯向けに「生活困窮者支援給付金給付事業」を実施しています。申請期間は2月10日までとなります。

辻川界限では、新たな駐車場整備を進めています。大庄屋三木家住宅や宿泊施設、もちむぎのやかたなどへの来訪者の利便性の向上や観光振興に寄与できるものと期待しています。

【 住民生活課 】

消防団非常呼集訓練を11月7日、早朝に実施し、秋季全国火災予防運動に先駆け、町内防火パレードを実施しました。

12月26日から12月30日まで消防団年末特別警戒を実施します。また、消防団出初式を来年1月9日に田原小学校で開催します。

12月1日から12月10日まで、年末の交通事故防止運動を展開し、各種のキャンペーンを実施しています。

【 健康福祉課 】

10月27日に2年ぶりに開催した老人グラウンドゴルフ大会には、40チーム、236人の参加があり、盛大に実施することができました。

11月7日と14日に、今年度最後のまちぐるみ健診を実施しました。今年度は全体で2,509人が受診されました。

高齢者のインフルエンザ予防接種については、1,500円の個人負担をいただき実施しています。ただし、町民税非課税世帯は無料としています。また、中学3年生までの子どもに対する、インフルエンザ予防接種費用の一部助成を引き続き実施しています。

【 農林振興課 】

10月20日、市川町ひまわりホールにおいて神崎郡農業委員会協議会の研修が郡内農業委員約70名参加のもと開催されました。

講演では、農業委員会の設置の目的、機能と役割を踏まえ、農家の高齢化や担い手不足による遊休農地の増加等の課題解決に向けた集落での話し合いの重要性や、それに向

けた農業委員会の取り組みについて学びました。

近年の大型台風やゲリラ豪雨によるため池決壊の防災上のリスク除去のため、大貫地区の御親池及び高岡地区の徳ヶ畑上池において、ため池廃止工事に着手しました。

松くい虫被害により長期間放置された枯れ松を伐倒処理することで、地域の景観維持を図る景観伐倒対策事業を福田地区の山林で着手します。

【まちづくり課】

福崎駅へのアクセス強化などを目的とした、町道福崎駅田原線および千束新町線の整備について、道路詳細設計を発注し、事業着手しました。今後は令和7年度末の供用開始をめざし、事業を推進していきます。

橋梁補修では、福崎町橋梁長寿命化修繕計画に基づく定期点検の実施や地蔵橋、釜之内橋などの補修工事を実施しています。

防災・減災対策として、県では市川において、町では、直谷川、大内川および西谷川において、堆積土砂の撤去工事を実施しています。今後も市川水系の安全対策について、国・県に対して要望を続けてまいります。

【上下水道課】

水道事業では、西谷地区から工業団地に続く町道において、老朽化した配水管の更新工事に着手しました。

下水道事業汚水整備では、マンホールポンプ通報装置改築工事（その2）に着手しました。

雨水整備では、南田原地区の内水対策として、川すそ雨水幹線工事や南田原雨水整備工事を進めています。また、併せて播但道福崎南ランプから上流へ約500mの区間の詳細設計に取り組んでいます。

福田・駅前地区の浸水被害の軽減を目的に進めている直谷第2雨水幹線工事においては、（その1）に引き続き（その2）の入札を年内に実施します。

【工業団地整備室】

工業団地造成事業は、東部工業団地造成工事が完了しました。まもなく土地売買の本契約を締結し、売却を行う予定です。

また、隣接するイーストパーク駐車場の整備工事も完了し、現在は、同公園内のトイレの改修工事に着手しています。

【学校教育課】

福崎小学校北校舎の長寿命化工事が完了し、2学期開始から子どもたちは新しくなった教室で勉強しています。

福崎西中学校、福崎東中学校、田原小学校のトイレ洋式化工事の実施設計を各学校と調整しながら進めています。令和4年度での工事实施を予定しています。

コロナ禍の影響を受けた修学旅行でしたが、すべての小中学校で実施することができ、大きなトラブルもなく参加者全員元気に帰ってきました。

中学校2年生が参加するトライやる・ウィークは、時期を変更し11月15日から11月19日に実施しました。受け入れていただいた49事業所のみなさまには大変お世話になり、生徒たちは貴重な体験をすることができました。

トライやる・ウィークと同じ11月15日から11月19日に、小学校5年生が自然学校に参加しました。田原小学校と八千種小学校グループと福崎小学校と高岡小学校のグループの2つに分かれ前半と後半のそれぞれ2泊3日で実施しました。

【 社会教育課 】

「松岡映丘展 近代大和絵の導き手」と題した記念展を、11月28日まで柳田國男・松岡家記念館で開催しました。

歴史民俗資料館の蔵書に焦点をあて、現在につながる書物の歴史の痕跡を探る特別展「れきみに眠る蔵書の世界」を、12月5日まで資料館で開催しています。

大庄屋三木家住宅では、「三木家の婚礼」と題した特別展示を11月30日まで開催しました。

人権・青少年健全育成フェスティバルを、12月4日文化センターで開催いたします。人権ポスターや標語の展示、小中学生の主張・体験発表のほか「ひきこもり・8050問題と介護問題は切り離せない」と題した講演を予定しています。

エルデホールでは、12月18日ジュスカ・グランパールコンサートを開催します。全国合唱コンクールで金賞を受賞した福崎西中学校合唱部の皆さんにもゲスト出演として出場いただきます。

令和3年度の成人式を、来年1月10日(成人の日)に文化センターで開催します。

企画運営につきましては、各中学校から紹介を受けた新成人で組織する実行委員会において検討いただいているところです。

さて、今議会に提出した議案は15件です。

(略)

以上、専決処分の承認が1件、人事案件が2件、組合規約の変更が1件、条例制定が1件、条例改正が1件、補正予算が8件、その他1件の全15件となっています。

詳細説明は、副町長、担当課長が行いますのでご審議賜りご賛同いただきますようよろしくお願ひ申し上げて、冒頭あいさつといたします。